

富医ニュース

No.585 令和2年7月1日

一般社団法人 富田林医師会

会長 宮田 重樹

〒584-0082 富田林市向陽台1丁目3-38

TEL.(0721)29-1210 FAX.(0721)28-0858

E-mail: mail@tondabayashiishikai.jp

新型コロナウイルス PCR検査の 実施方法変更について



富田林保健所で月、木の週2回実施しておりますドライブスルーPCR検査は1回に1、2名という状況です。

これまで医療機関から依頼を受け実施したPCR検査約150件の結果はすべて「陰性」です。

ご存知の通り(有症状者で発症から9日以内)唾液による検査も承認されておりますことから、6月25日の予約から検体を唾液に変更になりました。

検査依頼は、これまで通りFAXを送って頂くことで変更はありません。

新型コロナウイルス感染症対策研修会

日時 令和2年8月1日(土) 13:45～15:15

場所 すばるホール 4階 銀河の間

演題 「新型コロナウイルス感染症対策研修会」

演者 大阪府富田林保健所長 永井 仁美先生

参加費 無料

本会は生涯教育制度1.5単位、カリキュラムコード8(感染対策)、11(予防と保健)、12(地域医療)を申請中です。

※事前申し込みが必要となりますので、後日改めてお知らせをいたします。

2020年度 会員健診申し込みについて

富田林病院 9/17(木)、9/23(水)、9/24(木)

いずれも午後1時半～ 各日13名

P L 病院 9/25(金)、9/30(水) 午後1時半～

各日6名(うち女性は5名まで)

当会ホームページでもお知らせしておりますが6月15日から医師とその家族の方、6月29日からは従業員の方の健診の受付を開始しております。

医師を優先とさせていただきますので、あとから医師が申し込まれて定員オーバーの場合は従業員の方に日にちの移動をお願いすることがありますのでご了承ください。

富田林医師会事務局

調 整 日

6月分 7月8日(水)
PM3:00まで

7月分 8月6日(木)
PM3:00まで

7 月 の 予 定

6日(月)・会長副会長連絡会議

8日(水)・救急災害医療委員会
・調整日

10日(金)・理事会

14日(火)・学校医部会

20日(月)・訪問看護ステーション
運営委員会

21日(火)・広報調査委員会

28日(火)・広報調査委員会

(校正)

・感染症対策委員会

・休日診療委員会



令和2年6月定例理事会

日 時 令和2年6月12日(金) 13:30より
場 所 医師会 ZOOM会議

会長挨拶

報告事項

- 1) 大阪府における新型コロナウイルス感染症患者の退院に関する基準
症状軽快後72時間経過した場合、PCR検査なしで退院可能に変更
- 2) 定期予防接種に関して
- 3) 新型コロナウイルス感染症が疑われるものの診療に関して
- 4) 診療報酬上の臨時的な取扱いについて(その20)
- 5) 緊急事態宣言の解除を踏まえた各種健診等における対応について
- 6) 8月1日(土)富田林保健所長によるコロナに関する研修会を行います
13:45～ すばるホール銀河の間

協議事項

- 1) 入退会の件
- 2) 学術等の再開に関して
11月26日学校医部会の研修会開催予定
- 3) 医師会館・休日診療所のコロナ対策に関して
- 4) 大阪府医師会労災部会委員に 山本善哉先生

マダニ咬症

先生方はマダニをご存じでしょうか。写真のような虫で、野山に広く分布しています。

ハイキングや野良仕事をしていると、いつの間にか吸着されて、家に帰ると皮膚に虫がくっついています。放置していると吸血して



大きくなります。痛みや痒みはないことが多く、吸着部位も下腹部や陰部など皮膚のやわらかいところが好まれるので(ズボンのすそなどから入って移動します)、気づかれないこともあるかもしれません。おおむね4-5日でお腹がいっぱいになるので、いつのまにか人体から離れていきます。もちろん、見つけてびっくりする方も多いますが、自分でむしり取るか病院を受診されることになります。当科でも毎年、春から秋にかけて10名前後の患者さんが受診されます。当科では、麻酔をして虫が食いついてい

る虫の口器が残って異物反応を生じたりする可能性があるからです。

一方、最近、マダニによるアナフィラキシーが話題になっています。マダニの唾液中に含まれるGalactose-a1や3-Galactose(α -Gal)に対する特異的IgE抗体がアレルギーの原因だそうです。マダニに咬まれることでこのような抗体が生産され、再び、咬まれた時にアナフィラキシーショックを生じる可能性があるそうです。最近の藤川らの報告では、皮膚に吸着したマダニを自己抜去(むしり取る)すると、唾液中の上記の抗原が皮内に大量に注入されることでアナフィラキシーショックが生じるのではないかと類推しています。先生方がマダニに咬まれることは少ないとは思いますが、患者さんにはこのような危険性も啓発していただけたらと思います。

(富田林病院皮膚科 中川浩一)

文献:藤川愛咲子 他:マダニの自己抜去直後に生じたマダニアナフィラキシーの1例、西日本皮膚科 2020;82(2):99-102(興味ある先生には地域連携室を通じてコピーを届けさせていただきます)

6月行事・会合

- 1日(月)・会長副会長連絡会議
- 2日(火)・休日診療委員会
- 8日(月)・調整日
・会長副会長連絡会議
- 12日(金)・理事会
- 15日(月)・訪問看護ステーション運営委員会
・会長副会長連絡会議
- 23日(火)・広報調査委員会
- 26日(金)・広報調査委員会(校正)
- 30日(火)・休日診療委員会

○会員数(7月1日現在) 188名

A会員 95名 B会員 92名 C会員 1名

○入会 なし

○退会 なし

○異動 なし

広報調査委員会

委員長	齊藤 謙介	副委員長	森井 秀樹
委員	青山 賢治	天城 完二	植村 匡志
	江村 俊也	奥野 敦史	尾多賀雅哉
	遠山 佳樹	中村 元	藤岡 洋
	山本 善哉		